

令和4年度 外国語科「英語コミュニケーションⅠ」シラバス

単位数	4単位	学科・学年・学級	普通・理数科 1年 A～F組
教科書	BLUE MARBLE English Communication Ⅰ (数研出版)	副教材等	FOCUS ON LISTENING BASIC (エミル出版) 英単語・熟語 Bricks Ⅰ (いっずな書店) Treasure Hunt Ⅰ (いっずな書店) 総合英語 be 4th edition (いっずな書店)

1 学習の到達目標

英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

2 学習の計画

前期学習指導計画

月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の観点	領域					評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
					聞	読	取	発	書		
4	a. デジタル時代における友達付き合いに関して、写真を参考にしながらやり取りすることができる。 b. 各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握している。 c. 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す/書こうとしている。	Lesson 1	・音節とアクセント ・フレーズリーディング ・英語の語順 (文型①)	知	○	○	○	○	○	15	行動確認 (小テスト) ノート確認 振り返りシート リスニング
				思	○	○	○	○	○		
				態	○	○	○	○	○		
5	a. 過去の万博に関して、写真を参考にして内容を理解する。 b. 写真を見て、内容の描写や状況の推測について表現している。 c. 学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す/書こうとしている。	Lesson 2	・パラグラフの構成 ・動詞の形Ⅰ (時制)	知	○	○	○	○	15	行動確認 (小テスト) ノート確認 振り返りシート リスニング (インタビューテスト)	
				思	○	○	○	○			○
				態	○	○	○	○			○
①				知	○	○	○	○	5		
思	○	○	○	○	○						
態	○	○	○	○	○						
6	a. 講談に関して、写真を参考にしながら内容を理解する。 b. 本文の内容を簡潔にまとめ、適切なつながり表現を使って、自分の意見を話す/書こうとしている。	Lesson 3	・時間的順序・列挙 ・動詞の形Ⅱ (助動詞、態)	知	○	○	○	○	15	行動確認 (小テスト) ノート確認 振り返りシート リスニング	
				思	○	○	○	○			○
				態	○	○	○	○			○
7	a. 身のまわりにある仕掛けに関して内容を理解する。 b. 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。 c. 仕掛けとソーシャルデザインについて、自分の意見を話したり/書こうとしている。	Lesson 4	・動詞の形Ⅲ (準動詞①)	知	○	○	○	○	15	行動確認 小テスト ノート確認 振り返りシート リスニング (パフォーマンステスト)	
				思	○	○	○	○			○
				態	○	○	○	○			○
②				知	○	○	○	○	5		
思	○	○	○	○	○						
態	○	○	○	○	○						

後期学習指導計画

月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の観点	領域					評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
					聞	読	取	発	書		
8	a. ルワンダに関して写真を参考にしながら内容を理解する。 b. また、本文の内容を再生しようとしている (リテリング)。 c. ルワンダ内戦とマリールイズについて簡潔にまとめ、自分の意見を話す/書こうとしている。	Lesson 5	・英語の語順Ⅱ (文型②、準動詞②)	知	○	○	○	○	○	15	行動確認 小テスト ノート確認 振り返りシート リスニング
				思	○	○	○	○	○		
				態	○	○	○	○	○		
10	a. 日常で用いられる単位に関して、写真を参考にしながら理解できる。 b. また、本文の内容を再生しようとしている (リテリング)。 c. 単位の歴史について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す/書こうとしている。	Lesson 6	・英語の語順Ⅲ (関係代名詞)	知	○	○	○	○	14	行動確認 (小テスト) ノート確認 振り返りシート リスニング (パフォーマンステスト)	
				思	○	○	○	○			○
				態	○	○	○	○			○
③				知	○	○	○	○	5		
思	○	○	○	○	○						
態	○	○	○	○	○						

11	a. バイオロギング研究に関して、写真を参考にしながら内容を理解する。 b. また、本文の内容を再生しようとしている(リテリング)。 c. バイオロギング研究について簡潔にまとめ、適切な表現を用いて話したり書いたりしようとしている。	Lesson 7	・英語の語順Ⅳ (関係副詞)	知 ○ ○ ○ ○ ○ 思 ○ ○ ○ ○ ○ 態 ○ ○ ○ ○ ○	15	行動確認 (小テスト) ノート確認 振り返りシート リスニング
12	a. 多すぎる観光客が引き起こす問題に関して、写真を参考にしながら内容を理解する。 b. 各part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c. オーバーツーリズムについて、自分の意見を話す/書いたりしようとしている。	Lesson 8	・音の連結 (リエゾン) ・事実と意見の区別 ・動詞の形Ⅳ (仮定法)	知 ○ ○ ○ ○ ○ 思 ○ ○ ○ ○ ○ 態 ○ ○ ○ ○ ○	15	行動確認 (小テスト) ノート確認 振り返りシート リスニング (パフォーマンステスト)
④				知 ○ ○ ○ ○ ○ 思 ○ ○ ○ ○ ○ 態 ○ ○ ○ ○ ○	5	

月	育成する資質能力 (CAN-DO記述)	学習項目 (教材名等)	学習内容や学習活動 (言語活動等)	評価の観点	領域					評価項目数	主な評価規準 (評価方法)
					聞	読	取	発	書		
1	a. 広告のグラフにおける数字の見せ方に関して、写真を参考にしながらやり取りしようとしている。 b. 各Partの本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。 c. 正しい情報の見極め方について、自分の意見を話す/書こうとしている。 d. 写真を見て、内容の描写や状況の推測について表現しようとしている。	Lesson 9	・関係副詞 ・比較	知 ○ ○ ○ ○ ○ 思 ○ ○ ○ ○ ○ 態 ○ ○ ○ ○ ○	15	行動確認 (小テスト) ノート確認 振り返りシート リスニング (インタビューテスト)					
2 3	a. 禅のイメージに関して、写真を参考にしながらやり取りすることができる。 b. 全Partを通した本文の概要を把握している。 c. 本文の内容 (禅の精神と世界への影響) について、自分の意見を話す/書こうとしている。	Lesson10	・関係代名詞の非制限用法 ・強調構文	知 ○ ○ ○ ○ ○ 思 ○ ○ ○ ○ ○ 態 ○ ○ ○ ○ ○	15	行動確認 (小テスト) ノート確認 振り返りシート リスニング (スピーチ)					
⑤				知 ○ ○ ○ ○ ○ 思 ○ ○ ○ ○ ○ 態 ○ ○ ○ ○ ○	5						

評価の観点	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
知識・技能	各パートの newly 単語やキープフレーズ等の言語材料、本文の論理展開を理解している。	本文の内容に関する英文を読んで、その内容を理解する技能を身につけている。	各パートのテーマについて、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	各パートの本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、キープフレーズや文法を用いて、自分の意見を話したりする技能を身につけている。	各パートの本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、キープフレーズや文法を用いて、自分の意見を書く技能を身につけている。
思考・判断・表現	各パートの内容について、理解を深めるために、本文の内容を聞き取り、概要や要点を捉えている。	本文の内容について、理解を深めるために、各パート本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。	各パートのテーマについて、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	各パートの本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、キープフレーズや文法を用いて、自分の意見を話したりしている。	各パートの本文の内容について、事実や自分の考えを整理し、学習した語法や文法事項を用いて、自分の意見を表現している。
主体的に学習に取り組む態度	各パートの本文の内容について、本文の内容を聞き取り、概要や要点を把握しようとして努めている。	本文の内容について、理解を深めるために、各パート本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しながら読もうと努めている。	各パートのテーマについて、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えようとして努めている。	各パートの本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話そうと努めている。	各パートの本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を書いたりしようとして努めている。

評価の方法 1 知識・技能、2 思考・判断・表現、3 主体的に学習に取り組む態度に基づき、学習内容のまとまりごとに評価を行い、総合的に評価する。

担当者からのメッセージ
(確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

英語コミュニケーションⅠでの力の配分は、【予習：授業：復習＝2：4.5：3.5】です。予習では教科書を読んで、自分が理解出来ない箇所を見つけてください。授業は個人・ペア・グループで主体的に取り組んでください。復習は家庭学習で、授業で学んだ事を定着させるためのものです。継続は力なり！がんばりましょう。